

平成 21 年度牧之原市一般会計補正予算（第 1 号）の概要について

経済状況の悪化に対する国の緊急雇用対策を活用し、5 事業に取り組むこととした。その他、厳しい財政状況を踏まえ、財源を確保できる事業など最小限とし、緊急性の高いもののみ計上した。

1 予算額

現計予算	17,348,000千円
補正予算	25,407千円
補正後予算	17,373,407千円

2 補正予算の概要

(1) 歳入	<u>25,407千円</u>	
県支出金	20,844千円	障害者自立支援システム改修助成、 消費者行政活性化事業助成、 緊急雇用創出事業臨時特例対策事業費助成 災害復旧費助成
国庫支出金	2,389千円	投票人名簿システム構築に伴うシステム改助成修
諸収入	2,174千円	仁川世界都市祝展参加助成、研修費助成
(2) 歳出	<u>25,407千円</u>	
(緊急雇用対策)保育士補助員設置事業	11,790千円	保育士補助員の雇用
後期高齢者健康診査事業費	3,265千円	後期高齢者医療対象者の人間ドック助成
選挙管理委員会運営費	2,389千円	国民投票に伴う投票人名簿システム改修
(緊急雇用対策)交通安全施設点検事業	2,159千円	交通安全施設点検調査員の雇用
(緊急雇用対策)道路路肩部点検整備事業	1,703千円	道路点検整備労務員の雇用
(緊急雇用対策)河川・海岸環境整備事業	1,703千円	河川等点検整備労務員の雇用
消費者行政対策費	1,180千円	消費者行政啓発用資材の購入
障害者自立支援事業費	1,034千円	障害者自立支援システム改修
空港利用推進費	1,000千円	仁川世界都市祝展出展経費
外国人児童生徒教育支援事業費	△3,624千円	国庫事業採択による減額
その他	2,430千円	(緊急雇用対策)保育・子育て実態調査員の雇用、 非常用発電機起動用蓄電池交換ほか